【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成24年4月12日(2012.4.12)

【公開番号】特開2010-194808(P2010-194808A)
【公開日】平成22年9月9日(2010.9.9)
【年通号数】公開・登録公報2010-036
【出願番号】特願2009-41000(P2009-41000)
【国際特許分類】
　Ｂ４１Ｊ　2/175　(2006.01)
　Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　3/04　１０２Ｚ
　Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年2月24日(2012.2.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　インクを吐出する吐出口が所定方向に沿って複数配置されたインク吐出口列と、前記所定方向と交差する方向において前記インク吐出口列の両側に設けられインクと反応する反応液を吐出する吐出口が前記所定方向に沿って複数配置された反応液吐出口列とを有し、記録媒体にインクと反応液を吐出して記録を行う記録ヘッドと、
　該記録ヘッドを搭載して前記交差する方向に往復移動するキャリッジと、
を備えるインクジェット記録装置において、
　前記キャリッジが第１の方向に移動して記録媒体への記録が終了した後に前記第１の方向に対して前記インク吐出口列の後方に設けられた反応液吐出口列から反応液を予備吐出させ、前記キャリッジが第２の方向に移動して前記記録媒体への記録を開始する前に前記インク吐出口列からインクを予備吐出させる予備吐出手段を備えることを特徴とするインクジェット記録装置。
【請求項２】
　前記予備吐出手段は、前記キャリッジが前記第１の方向に移動して前記記録媒体への記録が終了した後に前記第１の方向に対して前記インク吐出口列の前方に設けられた反応液吐出口列からも前記後方に設けられた反応液吐出口列より少量の反応液を予備吐出させることを特徴とする請求項１に記載のインクジェット記録装置。
【請求項３】
　前記予備吐出手段は、前記キャリッジが前記第２の方向に移動して前記記録媒体への記録が終了した後に前記第２の方向に対して前記インク吐出口列の後方に設けられた反応液吐出口列から反応液を予備吐出させ、前記キャリッジが前記第１の方向に移動して前記記録媒体への記録を開始する前に前記インク吐出口列からインクを予備吐出させることを特徴とする請求項１に記載のインクジェット記録装置。
【請求項４】
　前記予備吐出手段は、前記キャリッジが前記第２の方向に移動して前記記録媒体への記録が終了した後に前記第２の方向に対して前記インク吐出口列の前方に設けられた反応液吐出口列からも前記後方に設けられた反応液吐出口列より少量の反応液を予備吐出させる

ことを特徴とする請求項３に記載のインクジェット記録装置。
【請求項５】
インクを吐出する吐出口が所定方向に沿って複数配置されたインク吐出口列と、前記所定方向と交差する方向において前記インク吐出口列の両側に設けられインクと反応する反応液を吐出する吐出口が前記所定方向に沿って複数配置された反応液吐出口列とを有し、記録媒体にインクと反応液を吐出して記録を行う記録ヘッドと、
該記録ヘッドを搭載して前記交差する方向に往復移動するキャリッジと、
を備えるインクジェット記録装置における予備吐出方法において、
前記キャリッジが第１の方向に移動して記録媒体への記録が終了した後に前記第１の方向に対して前記インク吐出口列の後方に設けられた反応液吐出口列から反応液を予備吐出させる工程と、
前記キャリッジが第２の方向に移動して前記記録媒体への記録を開始する前に前記インク吐出口列からインクを予備吐出させる工程と、
を備えることを特徴とする予備吐出方法。
【請求項６】
前記キャリッジが前記第２の方向に移動して前記記録媒体への記録が終了した後に前記第２の方向に対して前記インク吐出口列の後方に設けられた反応液吐出口列から反応液を予備吐出させる工程と、
前記キャリッジが前記第１の方向に移動して前記記録媒体への記録を開始する前に前記インク吐出口列からインクを予備吐出させる工程と、
をさらに備えることを特徴とする請求項５に記載の予備吐出方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明はこの点に鑑みてなされたもので、インクを吐出する吐出口が所定方向に沿って複数配置されたインク吐出口列と、前記所定方向と交差する方向において前記インク吐出口列の両側に設けられインクと反応する反応液を吐出する吐出口が前記所定方向に沿って複数配置された反応液吐出口列とを有し、記録媒体にインクと反応液を吐出して記録を行う記録ヘッドと、該記録ヘッドを搭載して前記交差する方向に往復移動するキャリッジと、を備えるインクジェット記録装置において、前記キャリッジが第１の方向に移動して記録媒体への記録が終了した後に前記第１の方向に対して前記インク吐出口列の後方に設けられた反応液吐出口列から反応液を予備吐出させ、前記キャリッジが第２の方向に移動して前記記録媒体への記録を開始する前に前記インク吐出口列からインクを予備吐出させる予備吐出手段を備えることを特徴とする。